

セキュリティ、exe ファイルブロック警告対策

実行ファイルが、ウイルス対策ソフト、Windows セキュリティでブロックされることがあります。

次のようなポップアップ画面が出てきます。(ウイルスバスター使用の例)。

この場合、「このプログラムを許可する」を選択してください。

あるいは類似の「アプリを許可する」など。



許可しないままにすると、次のようにブロックされてしまいます。



この場合は、一旦 PC をシャットダウンして再度起動し、プログラムを起動して「このプログラムを許可する」を選択してください。

Windows セキュリティでブロックされる場合の参考

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/4046851/windows-10-allow-blocked-app-windows-security>

Windows セキュリティでブロックされているアプリを許可する

フォルダー アクセスの制御を使う

Windows セキュリティでのフォルダー アクセスの制御は、保護されたフォルダーのファイルを変更できるアプリをレビューします。場合によっては、使用しても安全なアプリが、有害であると識別されることがあります。マイクロソフトはユーザーの安全を保つことを考慮しているため、慎重を期してブロックする場合がありますが、これはユーザーの PC の利用の妨げになる場合があります。安全な許可されたアプリの一覧にアプリを追加して、

ブロックを防ぐことができます。

[スタート] > [設定] > [更新とセキュリティ] > [Windows セキュリティ] > [ウイルスと脅威の防止] の順に選択します。

[ウイルスと脅威の防止の設定] で、[設定の管理] を選択します。

[フォルダー アクセスの制御] で、[フォルダー アクセスの制御を管理する] を選択します。

[フォルダー アクセスの制御] 設定をオンまたはオフに切り替えます。

最終更新日: 2018/10/03